

しちがはま ボランティア情報誌



ドリー夢



No.22
2016.3.1

編集発行／七ヶ浜町ボランティアセンター〈七ヶ浜町社会福祉協議会〉

〒985-0821 宮城県宮城郡七ヶ浜町汐見台7丁目8-153 TEL.022-349-7781

E-mail : sitigahamasyakyo@ia8.itkeeper.ne.jp

FAX.022-349-7782

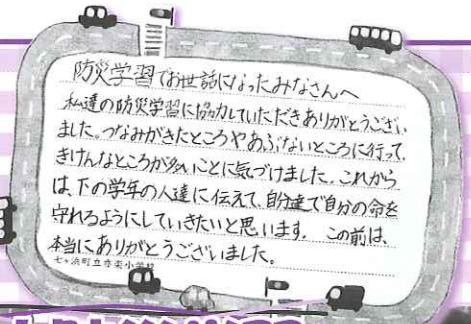
http://svc.miyagi.jp/index.php?gid=10218



松ヶ浜小 4年生



汐見小 4年生



大事だね！防災学習



亦楽小 5年生

平成二十七年十一月二十四日

先月には町歩きで安全の場所がわかりました。きけんなところや安全の場所がよく分かった。防災マップにまよえることがなくなりました。本当にありがたかったです。これからも元気にがんばります。

校の金子楓太です。

先月には町歩きで安全の場所がわかりました。きけんなところや安全の場所がよく分かった。防災マップにまよえることがなくなりました。本当にありがたかったです。これからも元気にがんばります。



向洋中 1年生



七ヶ浜中 2年生

今月号の内容

- 平成27年度町内小中学校防災学習
- ボランティアさん 笑顔をお礼
- 七ヶ浜町ボランティアネットワーク研修会 報告
- 男の料理教室
- 汐見小学校福祉体験「支えるとは…」
- サー・アンブローシオ・シフ&塩川悠子基金
被災地に音楽を届けるプロジェクト
- 3.11メモリアルイベントのお知らせ
- ボランティア保険のご案内
- ボランティア相談随時受付中!
- 絆ハウスからのお知らせ

平成27年度町内小中学校防災学習

昨年度より各学校にて防災学習が盛んに行われています。その目的は子供達の生命・安全をまもることと、災害時における迅速な対処により、学習環境の被害を最小に抑える為の準備訓練、また将来防災や災害時の対応について自ら行動できる「力」を培い、後世に伝えていく役目があります。

今年度は地域の方から、危険な場所や取組等を教えて頂き、それぞれの学校の特色をだし進められました。社会福祉協議会は学校と地域、関係機関を繋ぐ役目を担当し、防災学習の一環を担っています。

ボランティアさん 笑顔をもりかとう

震災後から続くボランティア支援はいまも続いています。
仮設住宅から地区住民へ・継続支援から太い絆と信頼が
生まれています。活動の一部を紹介します。



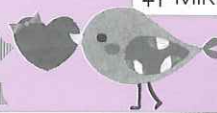
兵庫県多可高校
松ヶ浜幼稚園にて



酒田コーラスグループ
ローゼンコールさんと
第一仮設の皆さん



シンガーソングライター
幹 MIKI さん(蔵王町在住)



七中仮設集会所にて



松ヶ浜地区避難所
ダンス教室



栃木県作新学院高校
菖蒲田浜地区を訪問



将棋教室
老人センター浜風にて

平成 27 年度 七ヶ浜町ボランティアネットワーク研修会

立 春
事 始 め

七ヶ浜元気UPワークショップ

報告

～あなたの知恵と経験をおすそわけ～

2月4日(木)、場所は中央公民館にて、コミュニティ・ワークス 代表の青木ユカリ氏を講師に迎え総勢50名のボランティアが参加しました!

「地域」「子ども」「環境」に分かれ、よいところ!自慢できるところ!続けてほしいこと!等を話し合いました!参加者はみな顔なじみ、笑顔あふれる研修に明るい未来が見えてきました!



今年度も「男の料理教室」が開催されました。講師は結の会さんです。初心者の方、今回初参加の方、料理に興味のある方々が今回も腕をふるわれました。

第1回目、2回目は「国際村：食の工房」で初めての開催でしたが、参加者同士で教えあったり、お互いの交流を深めることになりました。

3回目、4回目は新しくなった中央公民館：調理室で開催しました。普段料理をする機会のない男性の方達が「台所」の主となる日も近そうです!



汐見小学校福祉体験「支えるとは・・・」



11月30日、4年生が車椅子体験と高齢者疑似体験、また12月3日は手話教室を行いました。体験を通して子ども達は、相手の立場になることにより、不自由な生活をしている方の苦勞を知り、「支える」ことは「思いやり」なんだと気付くことができました。

高齢者疑似体験では、軍手を重ねて着用し指先の不自さを体験。手話体験では、千田茂さん(多賀城市)一條利枝子さん(汐見台)のご協力で挨拶や日常での会話などコミュニケーションの仕方を指導してもらいました。



サー・アンドラシュ・シフ&塩川悠子基金 被災地に音楽を届けるプロジェクト

「宏きな樹コンサートIN国際村」が12月26日 国際村ホールで行われました!

当日は200名を超す「あっちこっち」ファンが来場!今までの支援に感謝の気持ちを持ち、コンサートに聞き入っていました!主催者である『NPO法人あっちこっち』代表 厚地美香子さんからのメッセージを紹介いたします。

「宏きな樹コンサート」は2011年8月から七ヶ浜町ではほぼ毎月、仮設住宅集会所・避難所・公民館などで開催を続けています。横浜が本拠地の私達ですが、七ヶ浜を第二の故郷のように思うくらいこの町や人が大好きになりました。

このコンサートで生まれた交流、そしてこれからも音楽を通して心が繋がっていくことを祈って交流コンサートができることを心から感謝申し上げます。「音楽の力」が復興への活力になることを祈りながら今後も「カフェコンサート」は続いていきます。

第1部

音楽劇「ピーターと狼」を映像と音楽・朗読で楽しみました。



第2部

町内のコーラスグループ「コールミゼット・和ぐ」との交流コンサート。



3.11 メモリアル企画開催のお知らせ

七ヶ浜 UMI-TSUNAGU 2016

(う・み・つ・な・ぐ)

～ありがとうを伝えよう～

日時 平成28年3月13日(日) 時間 入場10時より

場所 中央公民館2階 大会議室等

対象 町内外問わずどなたでも無料で参加できます(申込み不要)



写真で見る七ヶ浜

震災前・震災後の七ヶ浜の写真等

11:00~12:00

限定300食
無料

カレー交流会

ボランティアさん達と一緒に交流会
「あの日食べたカレーの味忘れない」

10:00~12:00

販売ブース

・米・小物
・ワカメ など

甘酒

無料提供

300杯



12:40

オリジナル紙芝居

「あの日の僕、七ヶ浜の3.11」

13:00

シンポジウム

「あの日の事」

登壇者 渡辺 敏 さん
木村 允 さん

14:00

メモリアルコンサート

NPO法人 あっちこっち

14:30

追悼

主催 メモリアルイベント実行委員会

ボランティア友の会 レクリエーション協会 婦人と暮らしを考える会 結の会 復興研究会「なならぼ」
更生保護女性会 いきいきサロン代々崎 ひょうたん倶楽部 ななはまびと レインボー ボック くだっぺ七ヶ浜
NPO法人レスキューストックヤード ボランティアセンター 他町内外ボランティア団体が参加しています

ボランティア保険のご案内



＜ボランティア活動保険とは＞

ボランティア活動中の事故によりボランティア本人がケガをした場合の損害を補償する保険です。
保険期間は平成28年4月1日0時から、平成29年3月31日24時までの1年間。

(※中途加入の方:加入手続き完了の翌日0時から平成29年3月31日まで)

保険加入手続きは七ヶ浜町社会福祉協議会・ボランティアセンターまで



更新お忘れなく!!

ボランティア相談

ボランティアがしたい!
ボランティアが必要!
ボランティアセンターって何?

随時受付中!! あなたの「相談」お待ちしております。

相談受付電話 090-6853-4490 (担当:星・竹中)

認定NPO法人
レスキューストックヤード事務所&
きずなハウス
移転のお知らせポーちゃん焼き予約や駄菓子大口注文も
この電話番号でお受けいたします。

認定NPO法人レスキューストックヤード七ヶ浜事務局は、2015年12月12日に七の市商店街から中央公民館隣の「老人センター浜風内いりの家」に移転しました。

以前と変わらず休憩所、七ヶ浜町情報掲示板を置きながら駄菓子、瓶ジュース、コーヒー、ぼっけのポーちゃん焼きなども引き続き行っています。どなたでもご利用できますので、是非、遊びに来てくださいね♪

◆ 開所時間 10:00~18:00 ◆ 定休日 月曜日(祝日の場合は翌平日が休み)

※中央公民館と休みの日が同じです

◆ 住所 七ヶ浜町吉田浜字野山5-9 老人センター浜風内いりの家

※中央公民館敷地内

◆ 連絡先 090-9020-5887 (定休日を除く10:00~18:00)

あとがき

事務所の壁に毎月送られる、三鷹市在住のボランティアさんからの手作りカレンダー
そこには「笑顔でいたら、良いことあるよね」と鬼が笑っている。 H